

受付年月日	議長	事務局長	書記
6・6・4			
第37号			

写

令和6年6月4日

塙町議会議長 鈴木 孝則 様

経済常任委員会委員長 鈴木 元久



所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、塙町議会会議規則第77条の規定により報告する。

記

1 調査事件 役場新庁舎建設

- ・物価高騰による影響について
- ・第Ⅱ期工事の日程工程について

2 調査の経緯

本委員会は、役場新庁舎建設の内容について、担当課長及び職員からの聞き取り調査を行った。

調査日：令和6年5月22日（水）

出席委員：鈴木元久、金澤太郎、小林達信、吉田広明、七宮広樹

説明員：総務課長、財政係長、まち整備課長、まち管理係長

職務出席者：議会事務局長、書記

場所：委員会室

3 調査の結果

1) 物価高騰による影響について

総務課とまち整備課より、建設事業費の内訳書、総括表、物価高騰資料（建築資材等の物価の動向、公共工事設計労務単価の動向）等が示され、物価高騰の時代でやむを得ない事情の中であったが、総事業費予算額18億6,200万円、総事業費見込額18億3,987万3千円、継続費予算残額2,212万7千円で予算範囲内である。予算残高以内で工事完成するよう努めてほしい。

2) 第Ⅱ期工事の日程工程について

大型設備工事もなく、内装工事は森林管理署が行うため、工事予算を超えることは想定していないと説明を受けたが、建設業の働き方改革で完全週休2

日制の作業体制となるが、令和7年12月に検査が受けられるように進めていただきたい。

今後の課題として、庁舎西側のフェンス工事を計画したいとの話もある。また、庁舎内に設置した町民が利用できる「はなわホール」と2階の業務エリア、付属棟を含め、庁舎全体のセキュリティの万全を期すること願う。

4 委員報告書
別紙のとおり

收受年月日	委員長	事務局長	書記
5・5・28			
第 号	議長 委員派遣	調査研修等報告書	

様式 1

令和6年 5月28日

議會議長
委員会委員長

様



提出者 金澤 太郎

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和6年 5月22日 13時30分より	派遣先 (場所)	委員会室
内容	役場新庁舎建設		
	<ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰による影響について ・第Ⅱ期工事の日程工程について 		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰による影響について 		
	新型コロナを含む世界情勢の不安定から物価高騰が続いていたが、その		
	物価高騰が役場新庁舎建設にどのように影響を与えていているのか。担当課		
	から建築資材等の物価動向表を交えて説明を受けた。本建設に当たっては		
	落札率も92%であり、特に心配されていた物価高騰の影響は第Ⅰ期工事		
	においては、内訳で見ると若干の影響が見受けられたが、工程手順の見直		
	し等により当初落札額より22,127千円の残額が見込まれている。しかし、		
	残工事の中、特に旧庁舎解体でアスベスト使用量が未だ想定であることを		
	考えるとまだ安心とは言えないが、概ねここまで物価高騰の影響や資材		
	不足の影響がほぼ無く、工程も期限に収まつてくる見込みのようである。		
引き続き、予算内に収めるよう努めてもらいたい。			
次ページへ続く			

・第Ⅱ期工事の日程工程について

現段階では当初予定通りの工程との説明であった。しかし、建設業の完全週休2日が公共事業では必須となったため、若干の影響が懸念されるところではある。

また、第Ⅱ期工事については現在物価高騰や、建設業の働き方改革に合わせた見積りの再積算をしているが、入札が未了のため、入札不調になるか見通せていないことが気がかりなことと、第Ⅰ期工事予算計上時の資材物価と比較して若干ではあるが高騰しているものが散見される影響がどこまで出てくるか気がかりではある。この点については議会としても注視していく必要があると感じた。

以上

收受年月日	委員長	事務局長	書記
6・5・22			
第 号	議員派遣 立派	議員派遣	調査研修等報告書 調査

様式 1

令和 6 年 5 月 22 日

議會議長
委員会委員長 様

(写)

提出者 小林幸信

派遣目的 (調査等 名称)	役場新庁舎建設		
派遣の 日時	令和6年5月22日	派遣先 (場所)	役場庁舎
内容	物価高騰による影響について 第Ⅳ期工事の日程工程につけて		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	大変良く合った。		

收受年月日	委員長	事務局長	書記
第 号	議員派遣 委員派遣	調査研修等報告書	

様式 1

令和 6 年 5 月 27 日

鈴木孝則議會議長
鈴木元久経済常任委員長

様



提出者 吉田 広明

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	令和 6 年 5 月 22 日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	役場新庁舎建設に伴う 1、物価高騰による影響について 2、第 2 期工事の日程工程について		
	最近の資材高騰に依る建築工事費が高騰している。戦争やコロナ禍の影響で、電線資材の不足やキューピクルなど、電子制御部品の不足・納入延期などで、工事の進捗が全国的に遅れている。近隣では浅川町の小学校工事、西郷村の役場新築工事など公共施設工事へ影響は大変な状況だと思われる。 1、物価高騰による影響について 進捗状況の報告では、予算範囲内である。予算残額以内で、工事完成を迎えてほしい。		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	総事業費予算額 1,862,000 千円 総事業費見込額 1,839,873 千円 継続費予算残額 22,127 千円 2、第 2 期工事の日程工程について 大型設備工事もなく、内装工事は森林管理所が行う為、工事予算を超えることは想定していないとの説明。働き方改革で週休 2 日の作業体制となるが、令和 7 年 1 月完成を目指して安全に工事を進めてほしい。 また、付属棟へ森林管理所が、家賃制で入居が決まっているので、不備のない様に調整をして頂きたい。 今後の課題として、まち整備課より庁舎西側のフェンス工事を計画したいとの話もある。今後、セキュリティ管理、DX 対応などの検討をして欲しい話が出た。		

収受年月日 5・5・29	委員長 	事務局長 	書記
第 号			議員派遣・委員派遣 根

議員派遣・委員派遣
所管事務調査報告書

令和6年5月29日

経済常任委員会
委員長様



提出者 七宮 広樹

派遣目的 (調査等名称)	経済常任委員会		
派遣の日時	令和6年5月22日(水)	派遣先 (場所)	委員会室
内 容	役場新庁舎建設 物価高騰による影響について／第Ⅱ期工事の日程行程について		
派遣結果 (意見及び 感想)	<p>総務課と、まち整備課より、事業費の内訳書を始め総括表、物価高騰資料・建設資材価格調査表が示され、物価高騰の時代で、やむを得ない事情の中であったが、予算額・見込額・予算残額の詳細について説明を受けた。</p> <p>町民に対しても説明がつく内容であったが、議会放送設備を始め、ネットワーク構築に関する項目の見込額が、予算額をはるかに上回っているので驚いた。開かれた議会、新しい議場には無くてはならない設備でもあり、今の時代ではネットワーク構築は業務上、そして住民サービスには必要不可欠な設備であり致し方ない費用と認識した。</p> <p>その後、工事工程表と、第Ⅱ期工事の全体計画図が示され、詳細な説明を受けた。現在は、見積・再積算を行っていると聞く。</p> <p>建設業の働き方改革「週休二日制導入」による影響も懸念されるが、令和7年12月に検査が受けられるように進めていただきたい。</p> <p>また庁舎内に設置した、町民が利用できる「はなわホール」と2階の業務エリア、そして付属棟を含め庁舎全体のセキュリティの万全を期す事を願う。</p>		